



いきいきとした暮らしのお手伝い 当別町地域包括支援センター



平成 30 年 3 月に当別町で作成した「第 7 期当別町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成 30～32 年度)」によると、平成 30 年 1 月 1 日現在の 65 歳以上の高齢者人口は 5,409 人、高齢化率は 33.1% となっています。町民の 3 人に 1 人が高齢者という状況となり、これまでも高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活でき

るよう、さまざまな福祉施策に取り組んできました。

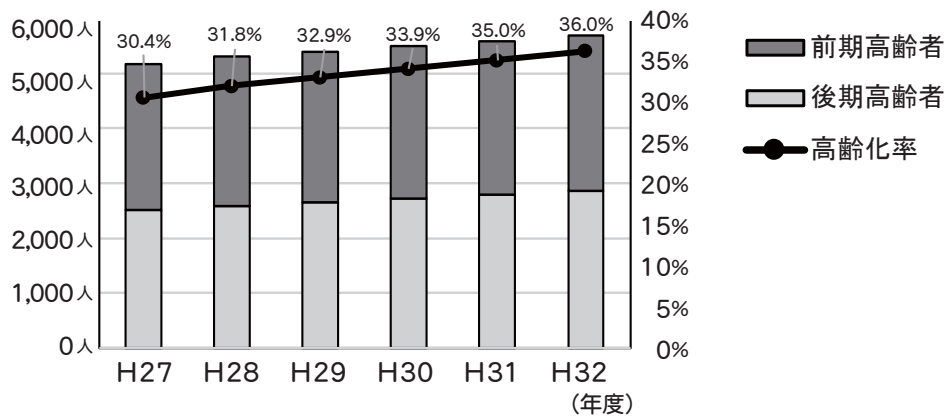
その中で、地域包括支援センターは、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく支援が受けられる「地域包括ケアシステム」の実現に向け、中心的な役割を担っています。

◎当別町の高齢社会の推移状況

平成 29 年 10 月現在の当別町の総人口は 16,434 人で、人口減少の傾向にあります。一方、65 歳以上の高齢者数は増加しており、特に高齢者の中でも介護を必要とすることが多くなる 75 歳以上の後期高齢者の増加が見込まれています。

当別町では、地域包括支援ケアシステムを単に、高齢者だけの問題を解決する仕組みにするのではなく、高齢・障がい・生活困窮・子育てといった、町全体の福祉に関わる問題を包括的にとらえ解決に導く仕組みづくりとして「当別町版地域包括ケアシステム」の構築に向け取り組んでいきます。

<高齢者の人口動向と推計>



年度	H 27 年度	H 28 年度	H 29 年度	H 30 年度	H 31 年度	H 32 年度
推計総人口 (人)	17,014	16,688	16,434	16,209	15,984	15,759
65 歳以上人口 (人)	5,167	5,299	5,402	5,495	5,588	5,681
前期高齢者 (65～74 歳)	2,649	2,716	2,751	2,773	2,795	2,817
後期高齢者 (75 歳～)	2,518	2,583	2,651	2,722	2,793	2,864
高齢化率 (%)	30.4	31.8	32.9	33.9	35.0	36.0

平成 27～29 年は実績値、平成 30～32 年は推計値

(「第 7 期当別町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」より)

◎当別町版地域包括ケアシステム ～中心核を担う町地域包括支援センター～

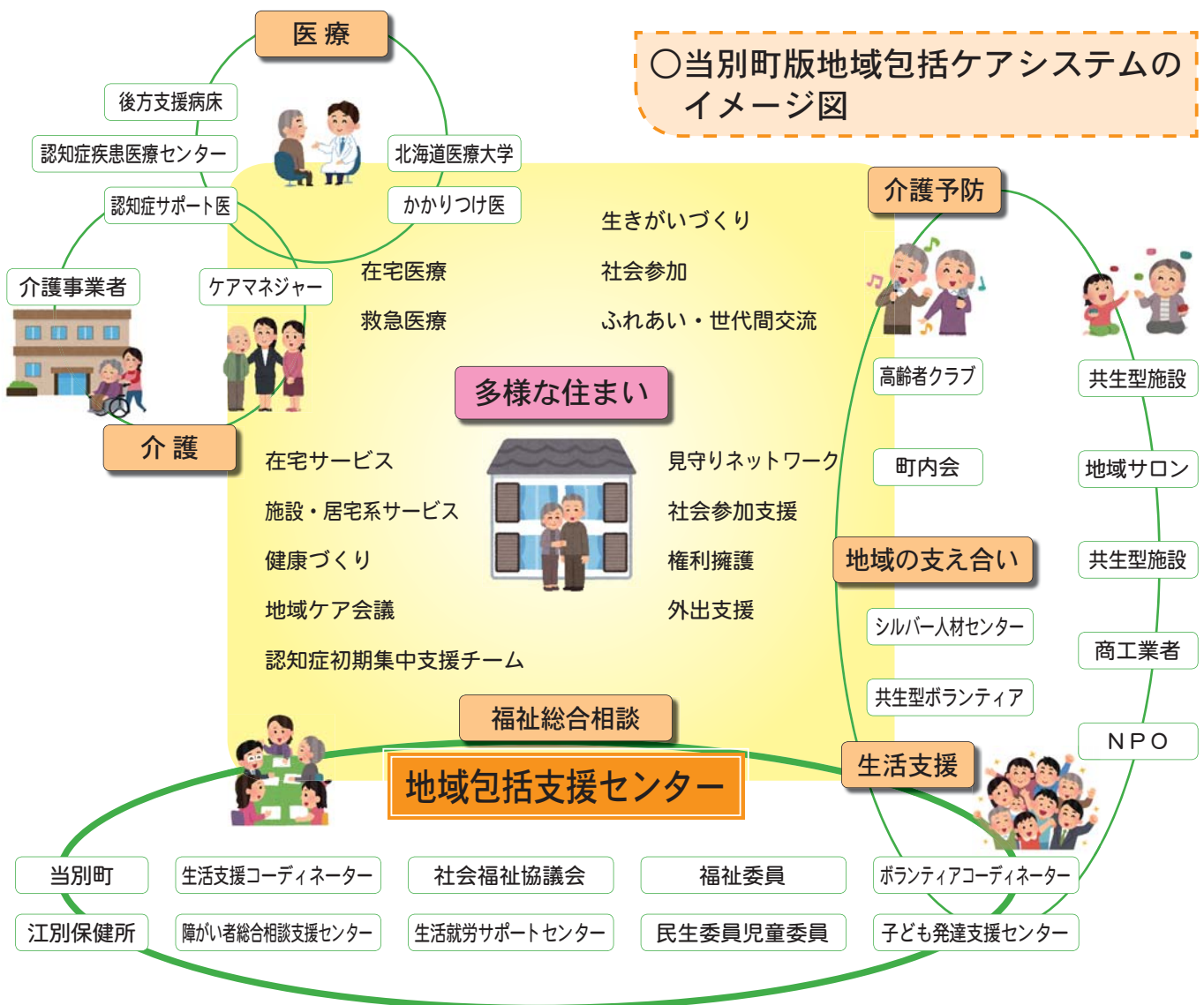
町地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などの専門職チームで構成しています。

「どこに相談すればよいか分からない」といった悩みや不安について、解決の道筋を一緒に考え適切な機関につなげる「福祉総合相談」を行っています。また、多くの住民や専門職、関係団体が一堂に会する場として「地域ケア会議」を開催しており、「障がい者自立支援協議会」と連動し、地域の課題を包括的に支援するよう努めています。

町地域包括支援センターの機能を以下のとおり強化しています。

- 生活支援コーディネーター……関係機関のネットワーク化、生活に必要なニーズとサービスの調整などを行います。
- 認知症地域支援推進員……認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するために、「認知症サポーター養成講座」や「あったかサポーター」の活動支援を行います。
- 認知症初期集中支援チーム……複数の専門職が、認知症の疑われる方や、認知症の方とその家族を支援します。チームは地域包括支援センター内に設置しています。

○当別町版地域包括ケアシステムのイメージ図





◎町地域包括支援センターのサポート内容

介護、福祉、保健、医療などさまざまな面から、高齢者をはじめ地域の皆さんの生活を総合的に支援しています。近所の方からの相談や、本人や家族か

らの相談、要介護認定や介護サービスの利用手続きなどサービス利用についての相談窓口としてご利用ください。

いきいきとした暮らしをサポートします！

①困ったらここに！「福祉総合相談」

介護のことだけでなく、認知症や生活上の悩みなど、さまざまな相談を受け付けています。高齢者に限らず、障がい・生活困窮・子育てに関する相談には、必要なサービスや制度が利用できるよう、また、適切な関係機関へとつながるようお手伝いします。

②権利を守ります「権利擁護・虐待防止」

認知症などで判断能力が不十分な方の財産管理や介護サービスの利用契約の代理など「成年後見制度」の利用支援や、虐待の早期発見・防止を進めます。

③いつまでも元気に！「介護予防プラン作成」

介護保険申請後、要支援1・2と認定された方や介護が必要となる恐れのある方に対して、一人ひとりの状況に合わせた介護予防プランを作成し、重度化を防ぐための介護予防サービスが利用できるようお手伝いします。

④ネットワークを作ります 「包括的・継続的ケアマネジメント」

住み慣れた地域で安心して暮らすために、ケアマネジャーや医療機関など、さまざまなネットワークづくりを進めます。

○当別町地域包括支援センター管理者 なかかし 中梶 慎太郎さんにお話を聞きました！

当別町では、いろいろな人と人が深く関わり、困っている方をサポートできる地域の良さを感じています。関係機関や住民同士が「近い距離」の良さを生かして、私たち職員も専門分野にこだわらず、困っている方の日常生活を地域でサポートしていくことを目指しています。ゆとろまで相談に来るのが大変という場合は、ご連絡ください。こちらから自宅へ出向きお話を伺うことも可能です。本人からの相談はもちろん、ご家族の方の心配ごとなどもお聞きしていますので、困った時にはまずご連絡ください。



※ゆとろ内の地域包括支援センターでは、フレッシュな専門スタッフが対応しています。

★ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

一緒に解決策を考えたり、必要な制度やサービスなどの情報をお知らせします。

相談先

地域包括支援センター（☎ 25 - 5152）
ゆとろの正面を入り一番右端のカウンターです！

問合せ

特集に関することは…
介護課介護支援係（☎ 23 - 3029）